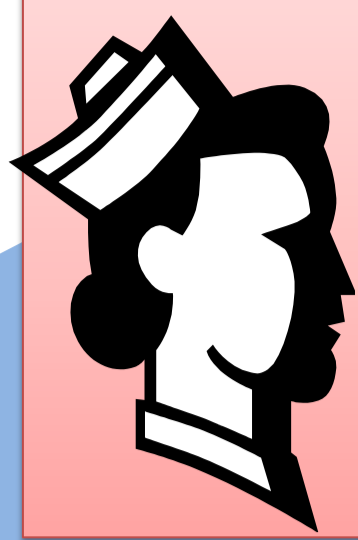


医療専門職の方々が感じている問題点

- ・人手が足りない。
- ・医師の力が強すぎる。

## 看護師



医師の指示の下に、患者の診療を補助したり、患者が入院生活を過ごしやすく、日常生活の援助を行い、看護を行う職種である。

- ・医療事故が発生した場合において、誰の、どのような行為が注意義務違反として責任を問うるのが問題となる。

- ・現場はとても慌ただしく、混沌としている。
- ・医師との情報伝達が効率よく行えていない。

## 薬剤師

調剤は最も基本的な薬剤師の業務である。(調剤; 薬剤師は、医師、歯科医師、獣医師が作成した投与が必要な医薬品とその服用量、投与方法を記載した処方箋をもとに調剤をすることができる。)



薬局等における安全性の比較的低い医療用医薬品の処方監査・投薬業務のほか、安全性の高い医薬品(OTCや漢方薬など)の購入相談業務など内科医的な側面も併せ持つ。

## 臨床検査技師

病院などの医療機関において種々の臨床検査を行う技術者である。日本では、臨床検査技師等に関する法律により規定される国家資格である。



古くは医師が検査を行っていたが医療の分業化と検査の高度化が進み、現在では臨床検査技師が行っている。

- ・要介護者や介護者家族の生活に関する地域住民の理解が不十分である点。



患者

- ・サービスの質と量が確保できていない点。
- ・チームの中で、一人一人に情報が回っていない。

## 介護福祉士

専門的知識及び技術をもって、身体上又は精神上の障害があることにより日常生活を営むのに支障がある者につき、心身の状況に応じた介護を行い、並びにその者及びその介護者に対して介護に関する指導を行う。



## ケアマネージャー

介護保険法に基づき、要介護者等からの相談に応じ心身に適切な適切な居宅サービス、又は施設サービスを利用できるように介護サービス計画(ケアプラン)を作成し、居宅サービス事業者等との連絡調整を行う。



- ・ケアマネージャーが医師と話し合っって要介護者のケアプランを立てる際、医師が要介護者の生活まで想像できてないことが多い。

## 医師



医術を仕事にする専門家で、医師法の適用を受けて病気の診察や治療、投薬に当たる。



## 解決方法

- ・人員の確保
- ・コミュニケーション能力を磨く
- ・情報共有
- ・医療行為の記録
- ・啓蒙活動

## これから...

- ・医療専門職の仕事や役割を理解する
- ・グループ学習に積極的に参加する⇒チュートリアル活動
- ・知識を広げる⇒スキルアップ
- ・多くの経験を積む⇒コミュニケーション